



第2回 丘珠空港周辺地域連絡協議会



令和6年1月31日
札幌市まちづくり政策局
空港活用推進室

- 情報共有 【アンケート、ワークショップ結果など】
- 議 事 【仮称 丘珠空港周辺地域まちづくり構想 骨子】
- 意見交換

本日の目的

○空港周辺のまちづくりに向けた情報・認識共有と意見交換



情報共有

- 市民意見の把握について
(アンケート、ワークショップ、オープンハウス結果)
- 航空機騒音調査結果(速報)
- 交通アクセス改善の検討状況

市民意見の把握について

■第1回連絡協議会の振り返り(再掲)

空港と周辺地域の共生に関する方針

環境への配慮

騒音調査を行いながら、環境基準を超えない範囲内での運航便数となるよう取り組む

空港周辺の賑わいの創出

地域住民の意見を取り入れながら空港周辺の賑わいの創出等に取り組んでいく

賑わい創出の基本スタンス

空港を核とした賑わいの創出



- 今後の空港整備と、整備に伴う緑地面積減少の可能性を踏まえ、「丘珠空港ビル」と「空港緑地」に関する周辺地域住民の意見を調査(アンケート、ワークショップ)
- 加えて、「丘珠空港の将来像」の実現に向けた取組について情報発信し、より広い範囲の市民意見を調査(オープンハウス)
- ➡市民意見を踏まえ、今後の取組を検討



調査概要

- 調査方法: 丘珠空港周辺(9地区11連町)を対象に、無作為抽出した市民1,500名に郵送
- 実施期間: 令和5年8月25日~9月15日
- 目的: 空港ビルと空港緑地に関する地域の意向の把握(今後の検討の基礎とするため)
- 回答者数: 474名 (回収率31.6%、統計的信頼度95%、許容誤差5%以内を確保)

回答者属性

図1

年齢

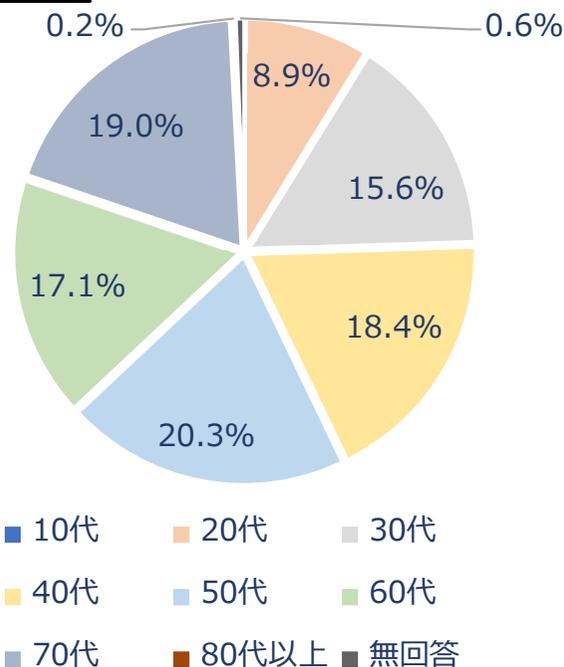


図2

ご職業

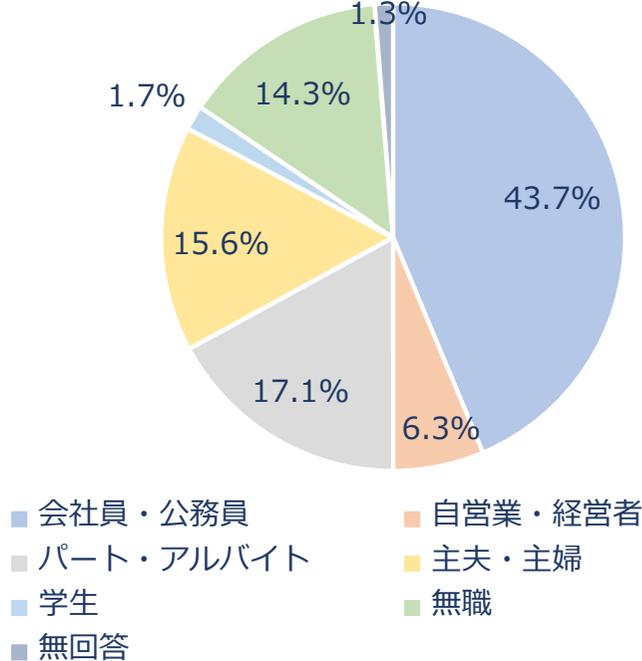
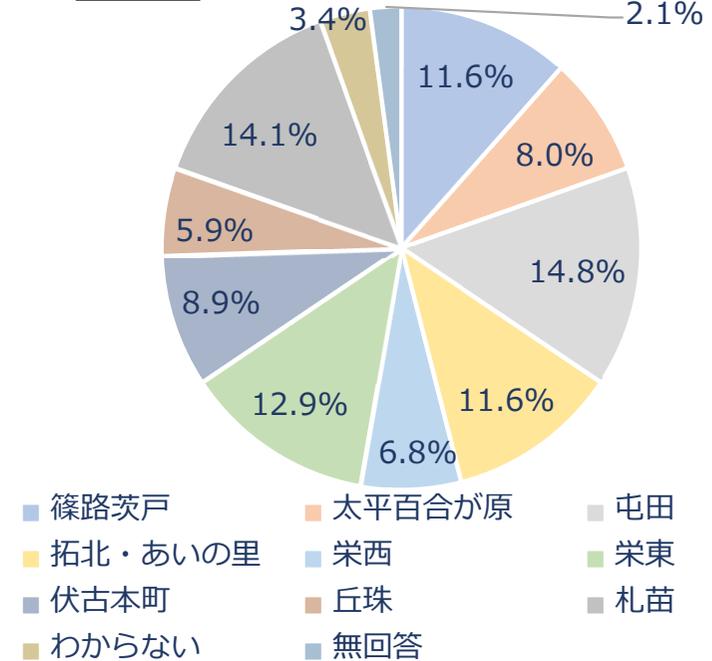
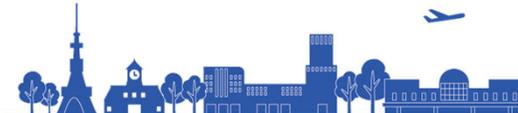


図3

お住まいの地域



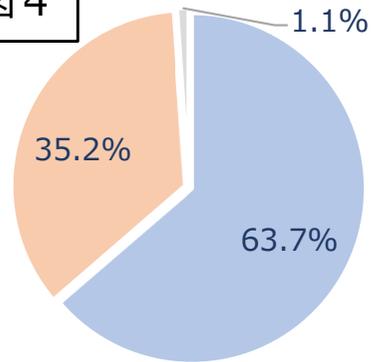
※各設問は、特記の無い限り、単一回答(以下同様)



丘珠空港の利用について

訪れたことがありますか？

図4

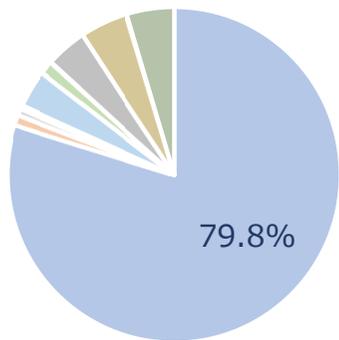


■ ある ■ ない ■ 無回答



訪れる際の主なアクセス方法

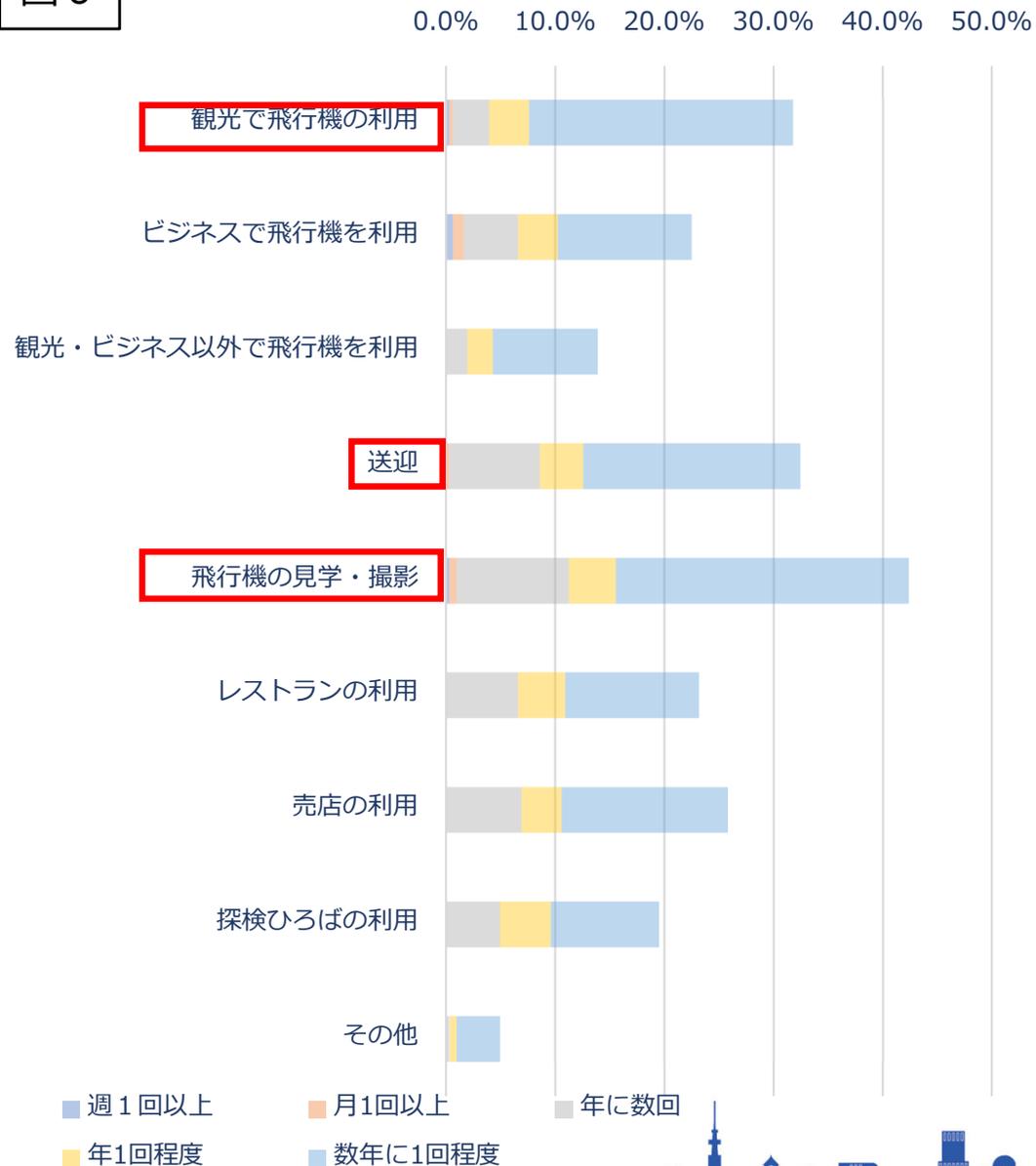
図5



■ 自家用車・タクシー
■ 地下鉄～徒歩
■ 地下鉄～タクシー
■ 路線バス
■ 空港連絡バス
■ JR～路線バス
■ JR～空港連絡バス
■ 自転車
■ 徒歩
■ その他
■ 無回答

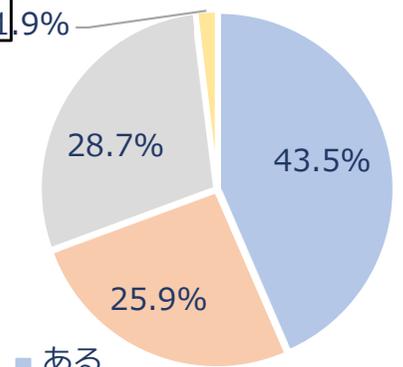
訪れた目的と頻度

図6



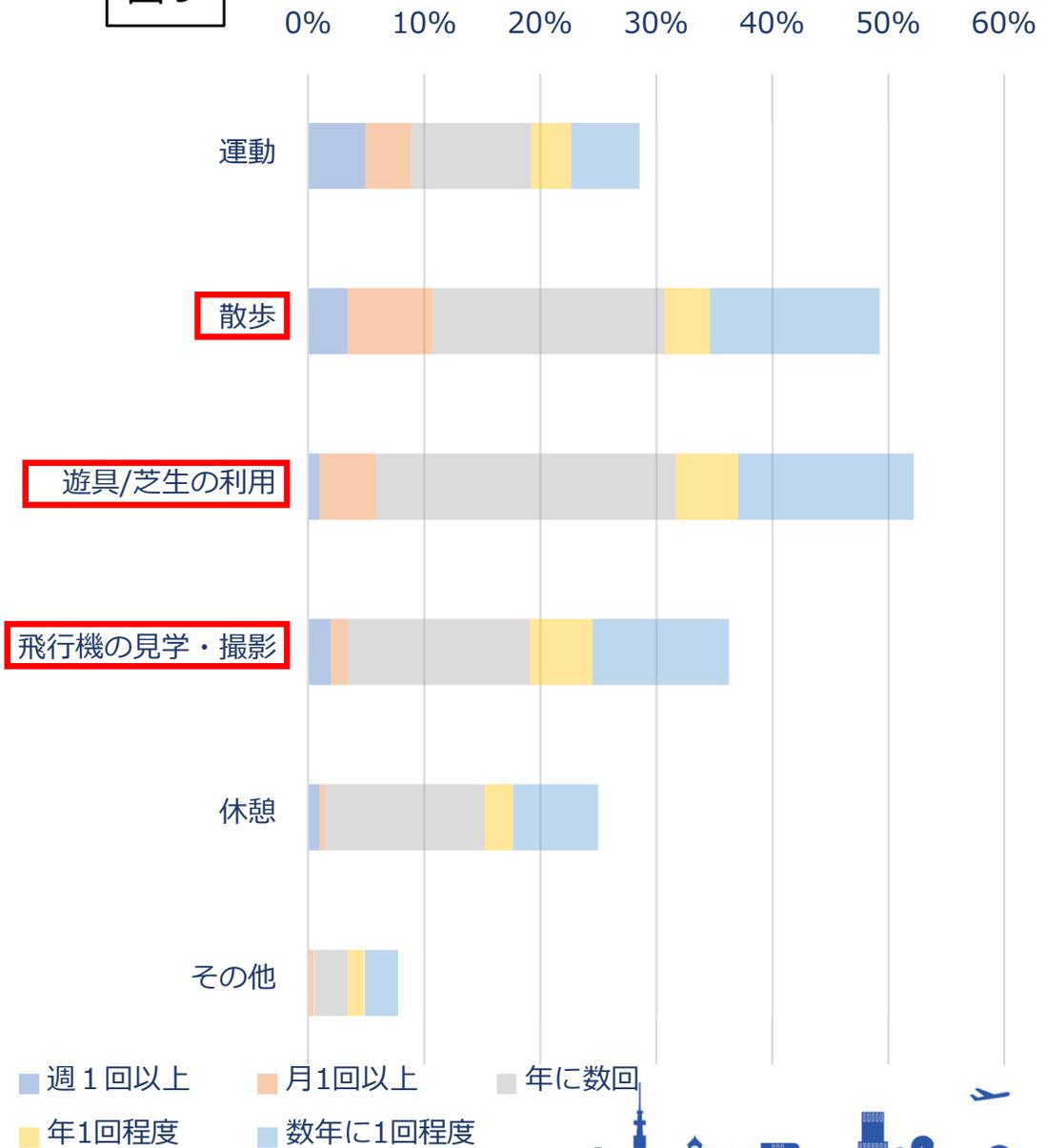
訪れたことがありますか？

図7



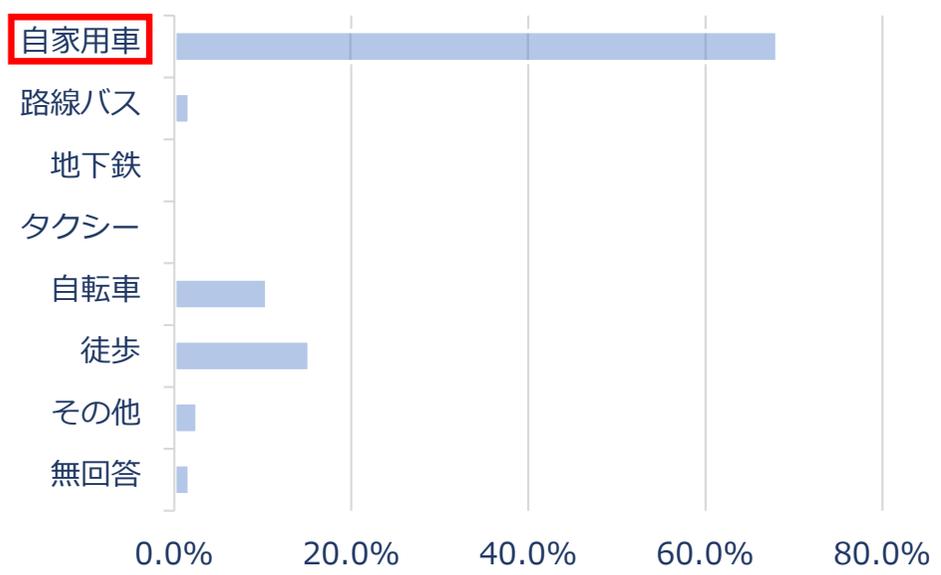
訪れた目的と頻度

図9



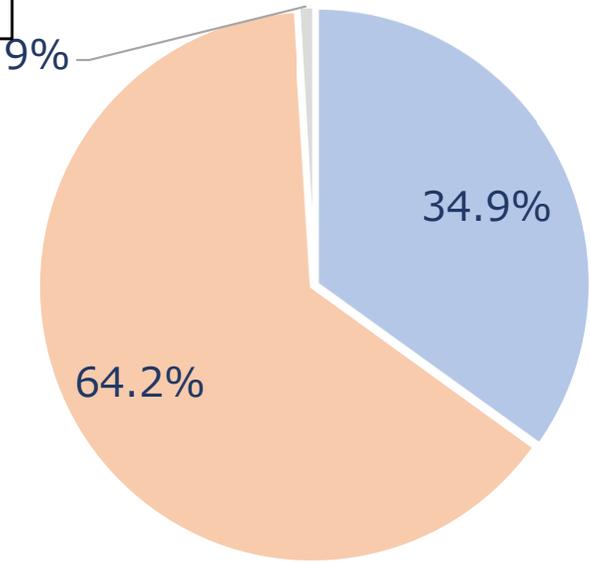
訪れる際の主なアクセス方法

図8



空港緑地の機能※認知度

図10

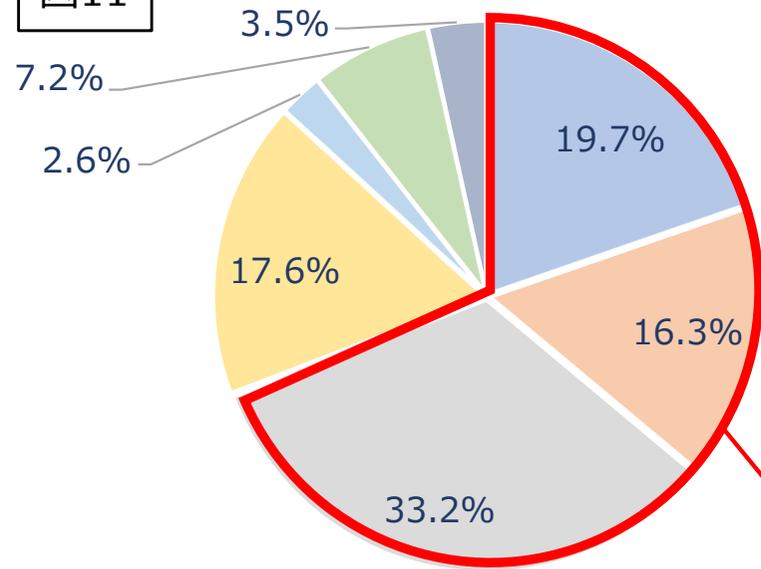


■ 知っていた ■ 知らなかった ■ 無回答

※遊具や遊歩道などのレクリエーション機能
※航空機の地上騒音や風を和らげる緩衝機能

緑地面積が減ることについて

図11



- 新たに整備すべき
- レクリエーション機能が維持されれば問題ない
- 緩衝機能が維持されれば問題ない
- 減少しても問題ない
- その他
- わからない

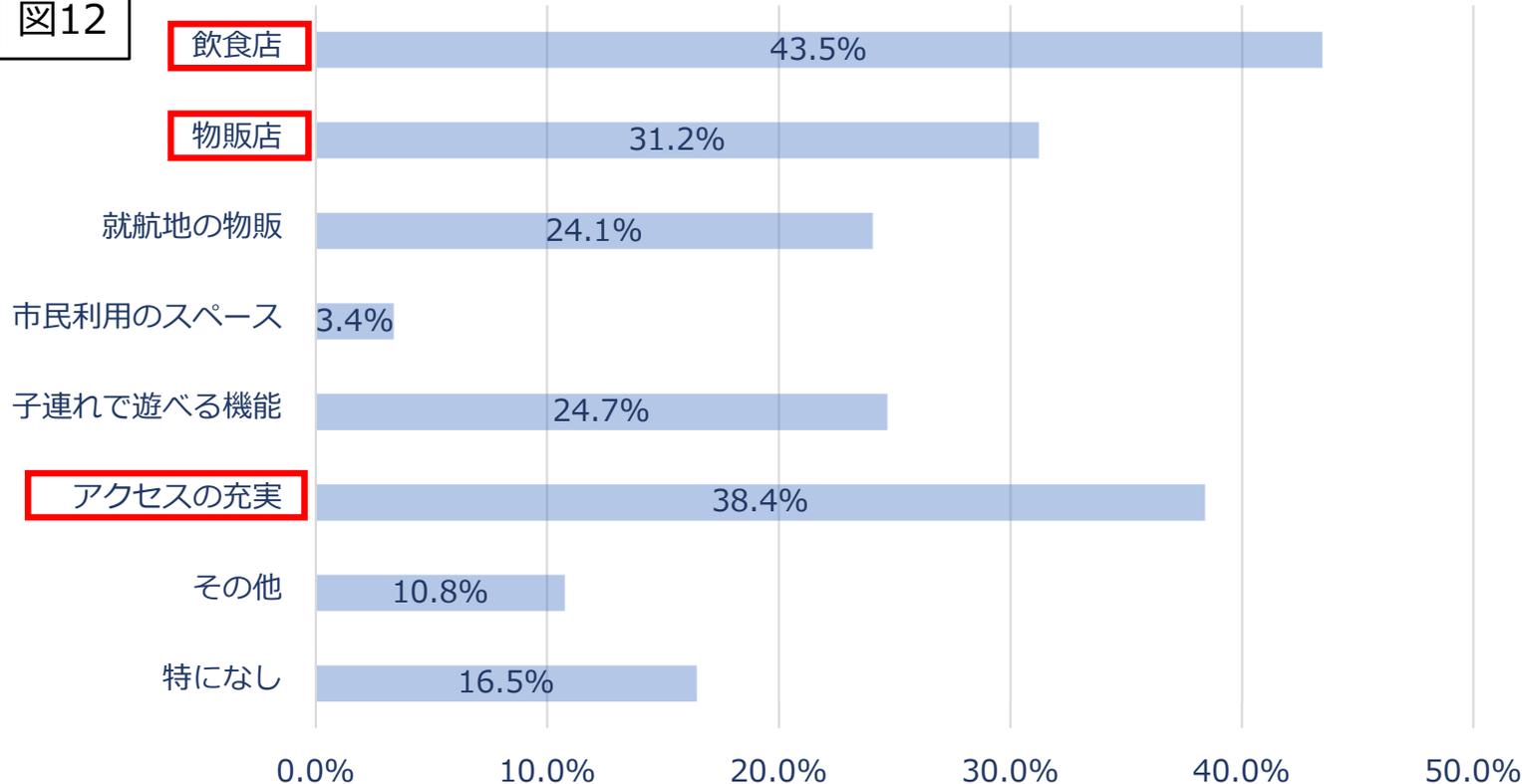
約7割の方が、「緑地について何らかの機能維持が必要」と認識しているものと推察される



空港ターミナルビルに欲しい機能

※複数選択可。回答者(474名)のうち、選択した人の割合

図12



【その他意見】

- 空港ピアノ
- フォトスポット
- 宿泊施設
- 映画館
- 空港ラウンジ
- 夜景観賞スポット など

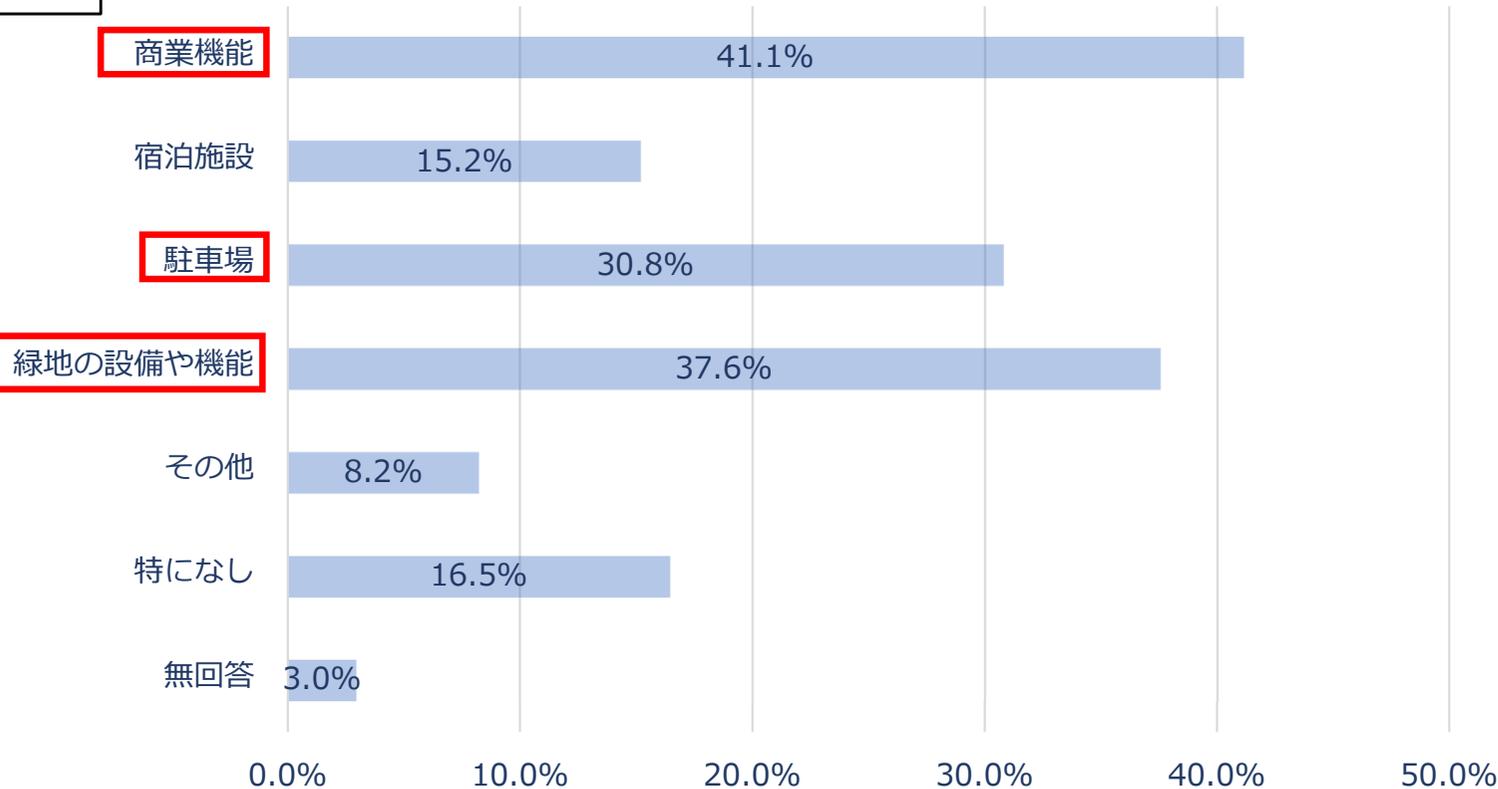
- 空港ビル内に飲食店、物販店等の商業機能を求める意見が多数
- 空港へのアクセスの充実を求める意見も多くなっている
- 今回のアンケートでは、市民利用のスペースを求める意見は少数



丘珠空港緑地に欲しい機能

※複数選択可。回答者(474名)のうち、選択した人の割合

図13



【その他意見】

- ・グランピング
- ・キャンプ場
- ・アーバンスポーツ施設
(スケボー、バスケ3on3、BMX等)
- ・温浴施設
- ・飛行機を見れる施設

など

- ・ 商業施設を求める声が最多、次いで、緑地の設備や機能の充実
- ・ 近隣に民間の駐車場がないこともあり、駐車場を求める声も多数

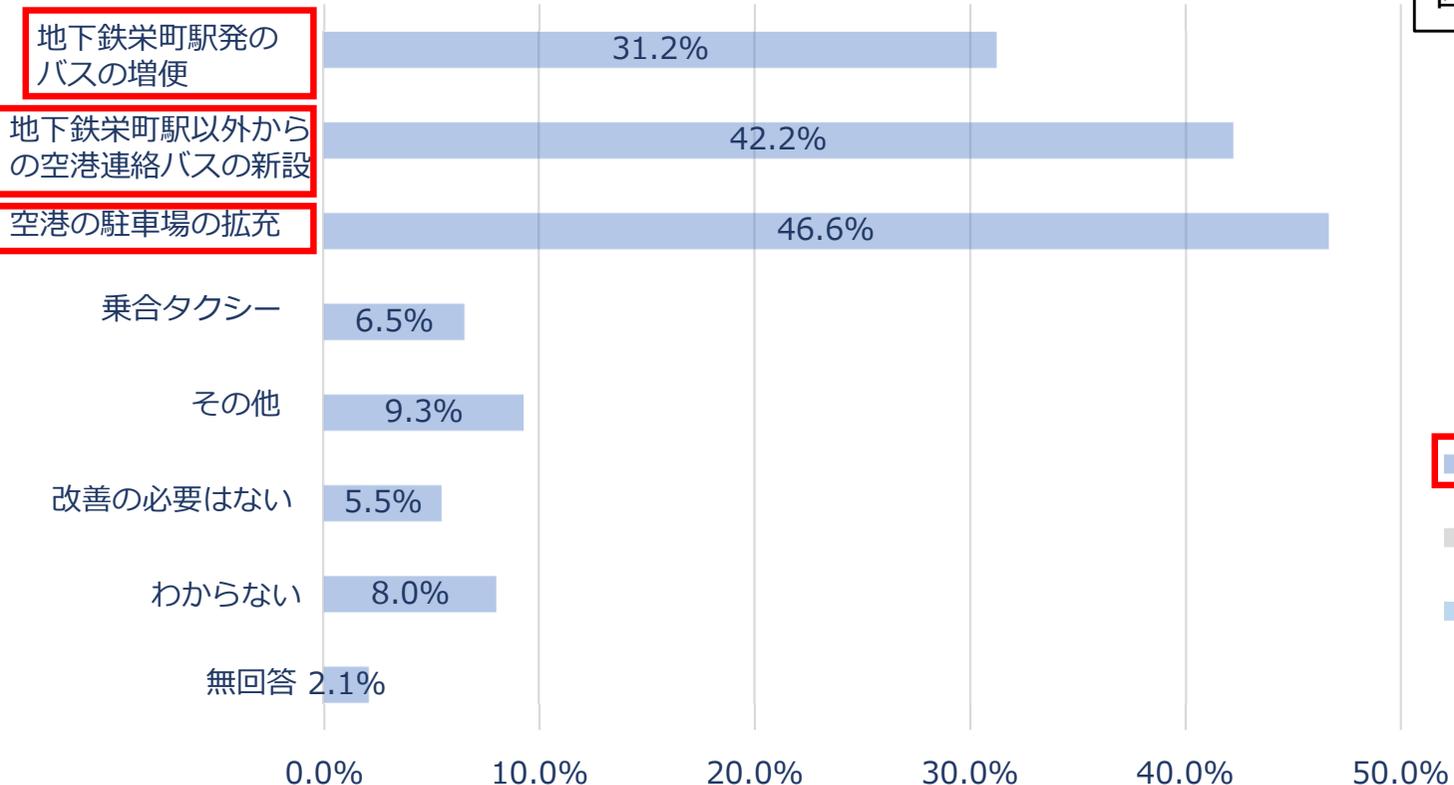


空港へのアクセス

空港アクセスへの期待

※複数選択可。回答者(474名)のうち、選択した人の割合

図14



栄町駅以外からの空港連絡バスの新設希望地

図15



- ・ 駐車場の拡充を求める声が多
- ・ 次いで、栄町駅以外からの空港連絡バスの新設を求める声が多く、発着地の希望としては、地下鉄麻生駅・JR新琴似駅が多 (搭乗者アンケートの結果はp18に別途掲載)



<全体的な傾向>

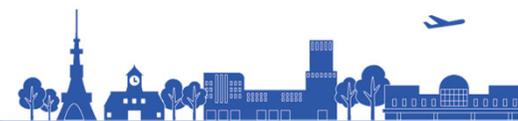
■自由記載欄に寄せられた意見数
369件

■意見の傾向(次の6項目で全体の約75%)

- | | | | |
|--------------|------|------------|-----|
| ○新規路線就航の要望 | 約27% | ○交通アクセスの改善 | 約8% |
| ○空港整備への期待 | 約15% | ○空港機能の拡充 | 約7% |
| ○航空機騒音に関すること | 約12% | ○空港緑地について | 約5% |

<項目別 意見概要>

項目	意見概要
新規路線就航の要望	・ 羽田をはじめ、本州主要都市への路線拡充を期待する声が多い
航空機騒音	・ 「騒音増加を懸念」が約2/3、「音は気にならない」が約1/3
交通アクセスの改善	・ 駐車場の拡充への言及が最も多く、次いで地下鉄の延伸
空港機能の拡充	・ 航空機利用者以外にも気軽に立ち寄れる機能を望む声が多い (飲食店、物販店の充実、子どもも遊べる施設等)
空港緑地について	・ 緑地の面積や景観の維持、機能の充実を望む声が多い



概要

- 日時: 令和5年10月14日(土)、15日(日) の2回開催(13時~17時)
- 場所: 札幌丘珠空港 2階「札幌いま・むかし探検ひろば」
- テーマ: 空港周辺の賑わい創出に向け、空港ビル・空港緑地にあったら良い機能
- 内容: (1) 趣旨説明 (2) 現地見学(空港ビル・HAC格納庫・空港緑地)
(3) グループディスカッション
- 参加者: 丘珠空港周辺に住む51名
10/14:26名(30~79歳) 10/15:25名(31~85歳)

当日の様子



空港ビル見学



格納庫見学



グループディスカッション

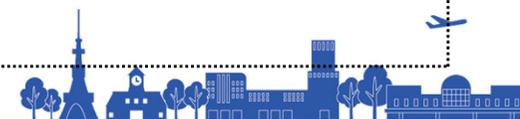


グループディスカッションについて

- グループごとに活発な意見交換が行われ、WSテーマ(空港ビル、緑地にあったら良い機能)に関する様々な意見やアイデアが出された。
- 空港ビルについては、空港の基本機能の拡充や飲食店の充実等に関する意見が多かった。
- 空港緑地については、機能の充実(遊具や休憩機能等)やイベント実施等の意見が多かった。
- テーマ以外の意見としては、交通アクセスの充実に関する意見が多く見られたほか、空港周辺のまちづくりや、騒音に関する意見があった。

<意見・アイデア(例)>

項目	意見・アイデア(例) <small>※数ある意見・アイデアの中から、一定の傾向が見られた意見を例示</small>
空港ビル関係 (WSテーマ)	<ul style="list-style-type: none"> • 空港の基本機能の拡充 例)展望機能の充実、バリアフリー化、搭乗橋の設置 等 • 空港内施設の充実 例)飲食店・売店の充実、子供の遊び場、宿泊施設、温泉、イベントスペース 等 • 空港のPRやイベントの実施等、ソフトな取組に関する意見
空港緑地関係 (WSテーマ)	<ul style="list-style-type: none"> • 設備や機能の充実 例)遊具の充実、休憩機能(ベンチ・日除け)、駐車場の拡充、キャンプ場 等 • イベントの実施 例)キッチンカー、スポーツ系のイベント 等 • 緑地のPRが必要(素晴らしい場所なので周知すべき) • その他 例)冬場の利活用、維持管理の工夫、緑地面積の維持・拡張 等
その他	<p>【交通アクセス】 駐車場・バス便の拡充、地下鉄延伸 等</p> <p>【周辺まちづくり】 企業誘致、産業振興、つどーむやさたらんととの連携 等</p> <p>【騒音・安全】 騒音や航空機事故の増加を懸念 等</p>



オープンハウス 開催結果

概要

題名: 丘珠空港の将来像の実現に向けた取組に関するオープンハウス型意見交換会
期間: 令和5年11月29日～12月17日
会場: ■チ・カ・ホ(11/29,30) ■イオンモール札幌苗穂(12/2,3)、
 ■イトーヨーカドー屯田店(12/9,10) ■篠路コミュニティセンター(12/16)
 ■伏古地区センター(12/17)
内容: 将来像実現に向けた取組の説明パネルを設置し、来場者と意見交換を実施
 ※パネル内容: 丘珠空港の概要と担う役割、目指す将来像とそのための取組、航空機騒音について 等
来場者: 合計752名(全会場合計)

当日の様子



チ・カ・ホ



イオンモール札幌苗穂



イトーヨーカドー屯田店

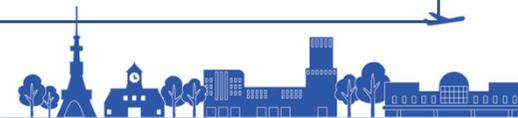


<全体的な傾向>

- 「交通アクセスの改善」、「路線就航の要望」、「空港整備への期待」
➔これらの意見が全体のおよそ6割を占める。
- 残りの4割は多様な意見から成り、突出した傾向は見られなかった。

<意見の例>

- 交通アクセスの改善（約26%）
 - ・地下鉄の延伸、バス(路線バス、空港連絡バス)の拡充、駐車場の拡充 等
- 路線就航の要望（約22%）
 - ・道内外の様々な空港への新規就航の期待、静岡便や名古屋小牧便の通年運航 等
- 空港整備への期待（約12%）
 - ・延伸の早期実現、より長い滑走路長(2,000m~)を求める意見 等
- その他
 - ・空港ビルの機能拡充、周辺の活性化への期待
 - ・取組に対する懸念の声(騒音の増加、緑地や農地の減少、飛行の安全性) 等
 - ・騒音については、「気になる」と「気にならない」が半々



	空港ビル関係	空港緑地関係	ビル・緑地以外
アンケート	◎飲食・物販店の拡充	◎商業機能の導入 ◎緑地の設備や機能の充実	◎交通アクセスの改善 （駐車場、バス便の拡充等） ◎新規路線就航の要望 ◎空港整備への期待 ◎騒音に関する懸念
ワークショップ	◎基本機能の拡充 （展望機能、バリアフリー等） ◎付帯機能の充実 （飲食・物販、子供の遊び場等）	◎緑地の設備や機能の充実 （遊具、休憩場所等） ◎イベントの実施 （キッチンカー等）	◎交通アクセスの改善 （駐車場、バス便の拡充等） ○周辺まちづくりへの期待 ○騒音・安全に関する懸念
オープンハウス	○ビルの機能拡充	○面積減に関する懸念	◎交通アクセスの改善 （地下鉄延伸、バス便の拡充等） ◎路線就航の要望（新規・既存） ◎空港整備への期待 ○騒音・安全等に関する懸念

◎は相対的に多かった意見

寄せられた貴重な意見を踏まえ、騒音等の環境に配慮しながら、丘珠空港や緑地を生かした周辺の賑わいづくり、調和と共生に向けた取組を進めていく。



測定時期

民間航空機の離発着が多い時期
 ※最大44便/日(HAC:36便、FDA:8便)
 ⇒令和5年10月25～31日(1週間)

測定位置



測定方法

- 航空機騒音測定・評価マニュアル(環境省)に規定の方法で実施
- 丘珠空港に離着陸する全ての航空機(自衛隊機含む)の飛行騒音及び地上騒音を測定

調査結果(速報)

地域 類型	該当地域 丘珠空港を中心とした 半径約5kmの地域	環境 基準値 (Lden)	測定結果		
			測定地点	測定値 (Lden) R5.10.25~31	参考 最大値 (L _{Amax})
I	専ら住居の用に供される地域 ● 第一種低層住居専用地域 ● 第一種中高層住居専用地域 ● 第二種低層住居専用地域 ● 第二種中高層住居専用地域	57dB 以下	太平小学校	50dB	84dB
			栄南小学校	50dB	75dB
			丘珠公園	53dB	86dB
			伏古せきれい公園	52dB	84dB
			拓北公園	40dB	76dB
II	I以外の地域であって通常の 生活を保全する必要がある地域 ● 類型I及び 除外地域以外の地域	62dB 以下	百合が原公園	56dB	88dB
			モエレ沼公園	44dB	81dB
			丘珠ひばり公園	48dB	92dB
			上篠路ひよっこ公園	49dB	83dB
除外地域：空港敷地及び工業専用地域		無し	丘珠空港ビル屋上	81dB	100dB

今年度は冬期(2月頃)にも同様の騒音調査を実施予定であり、今後の騒音調査の場所や時期、調査結果の周知の方法等について、地域の方と協議していく

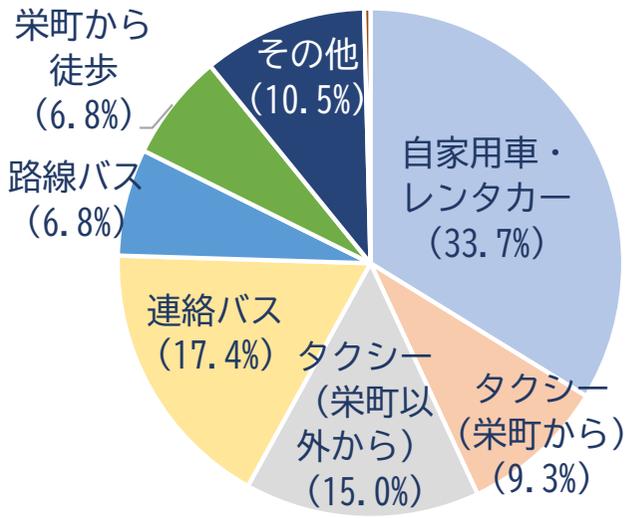


交通アクセス改善の検討状況

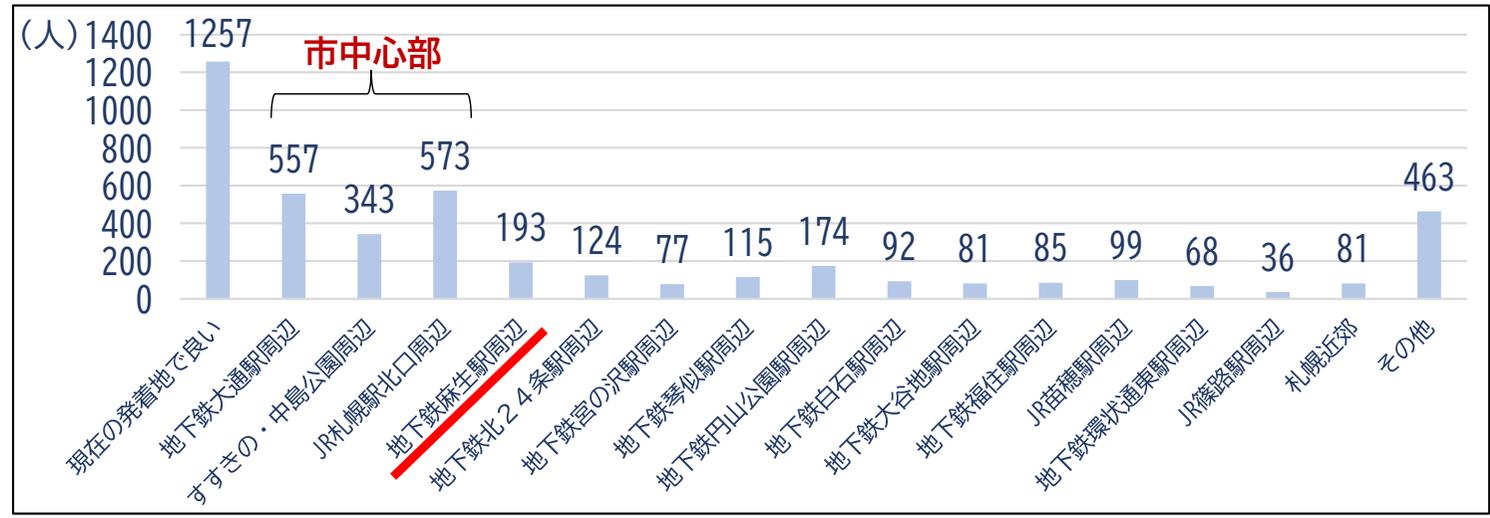
HAC機内アンケート結果

※実施期間:令和5年9月11日～29日
※対象者:函館、釧路、女満別、奥尻、利尻、三沢便の搭乗者(回答数4,600人)

■ 空港までの交通手段



■ 空港連絡バスの希望出発地



➡ 地域アンケートに比べ、自家用車での来場は少なく、公共交通機関の利用が多い。出発希望地は、市中心部が約33%。次いで麻生駅(4.1%)が多い点は地域アンケートと共通。

令和5年の取組状況

- 空港バスのりばの案内看板を更新予定(栄町駅改札出口、右写真参照)。
- 北都交通(株)が、冬期間における札幌駅南口⇄丘珠空港間の連絡バス運行を開始。
- 栄町駅や麻生駅と丘珠空港間のシャトル運行等について、運行事業者と協議しているが、運転手不足の影響等により、令和5年度中の実現は困難な状況。



空港バスのりば 案内看板

引き続き丘珠空港へのアクセスの向上につながる取組について、バス・タクシーなどの運行事業者と協議を行っていく。

